

研究の歩み

年度	研究主題	研究形態
昭和51	●国語科研究部 「読み書きの指導に関する実態調査」等	教科等別
昭和52	資料不明	
昭和53 昭和54	「生き生きとした意欲ある子どもをめざして —特別活動(あそび・クラブ活動)を軸として—」	文部省特殊教育 教育課程研究 指定校研究
昭和54	実践記録のみ	
昭和55	●国語科研究会 「児童、生徒の障害の状況及び能力に即し国語科の指導を効果的に行うにはどのように指導したらよいか」等	教科等別研究
昭和56	●国語科研究会 「児童、生徒の障害の状況及び能力に即し、国語科の指導を効果的に行うにはどのように指導したらよいか」等	教科等別研究
昭和57	●国語科研究会 「児童・生徒の障害状況及び能力に即し国語科の指導を効果的に行うにはどのように指導したらよいか」等 ●小学部 「ひとりひとりの運動能力の発達段階に即した指導法の研究」等	教科等別研究 学部研究
昭和58	●国語科研究会 「日常生活に必要な言語能力の基礎を養い話しことばを豊かにする指導」 —社会的適応技術を高めるために— 等 ●小学部 「たくましく生きぬく力を育てる教育をめざして(第1年次)」	教科等別研究 学部等研究
昭和59	●心身障害児理解推進校 「心身障害児の社会性を養い、好ましい人間関係を育てるための交流教育はどうあればよいか」 —体育的・文化的行事の交流をとおして—(一年次) ●研究主題 「たくましく生きぬく力を育てる教育をめざして(第1年次)」	心身障害児理解推 進校指定研究 学部研究
昭和60	●心身障害児理解推進校 「心身障害児の社会性を養い、好ましい人間関係を育てるための交流教育はどうあればよいか」 —体育的・文化的行事の交流をとおして—(二年年次) ●小学部 「生活経験を豊かにし、好ましい人間関係を育てる教育はどうあればよいか」 —地域の子どものとの交流をとおして— (一年次) 等	心身障害児理解推 進校指定研究 学部等研究
昭和61	●小学部 「生活経験を豊かにし、好ましい人間関係を育てる指導はどうあればよいか」 —校外・校内交流行事への参加をとおして—(二年年次) 等	学部等研究
昭和62	●小学部 「生活経験を豊かにし、好ましい人間関係を育てる指導はどうあればよいか」 —校外・校内交流学習の充実をめざして— (三年年次) 等	学部等研究
昭和63	●小学部 「児童の実態に即した領域・教科を合わせた指導はどうあればよいか」等	学部等研究

平成元年	「一人ひとりの児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 ●小学部 「児童の実態に即した領域・教科を合わせた指導はどうあればよいか」 —日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習の効果的な指導をめざして— 等	学部等研究
平成2	「一人ひとりの児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 ●小学部 「児童の実態に即した領域・教科を合わせた指導はどうあればよいか」 —日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習の効果的な指導を目指して— 等	学部等研究
平成3	「一人ひとりの児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 ●小学部 「一人ひとりの児童の実態に即した教科別指導はどうあればよいか」 —国語科、算数科の効果的な指導法の研究— 等	学部等研究
平成4	「一人ひとりの児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 ●小学部 「一人一人の児童の実態に即した教科別指導はどうあればよいか」 —国語科、算数科の効果的な指導法の研究— 等	学部等研究
平成5	「一人一人の児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 ●小学部 「一人一人の児童の実態に即した教科別指導はどうあればよいか」 —音楽科、図工科、体育科の効果的な指導法の在り方— 等	学部等研究
平成6	「一人一人の児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 ●小学部 「丈夫な体をつくるための取り組み」 等	学部等研究
平成7	「一人一人の児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 —教育の多様化・個別化を目指して— (一年次) 「指導上特に配慮を要する児童生徒の指導法及び教育課程のあり方について」 (一年次)	全校研究 プロジェクト研究
平成8	「一人一人の児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 —教育の多様化・個別化をめざして— (二年次) 「指導上特に配慮を要する児童生徒の指導法及び教育課程のあり方について」 (二年次)	全校研究 プロジェクト研究
平成9	「一人一人の児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 —教育の多様化・個別化をめざして— (三年次) 「指導上特に配慮を要する児童生徒の指導法及び教育課程のあり方について」 (三年次)	全校研究 プロジェクト研究
平成10 平成11 平成12	「一人一人の児童生徒の実態に応じた指導はどうあればよいか」 —日々の授業で活用できる個別指導計画の作成について— (一年次)	全校研究
平成13 平成14 平成15	「一人一人の児童生徒の教育的ニーズにこたえる学習支援はどうあればよいか」 —日々の授業の改善と個別の指導計画による指導の充実を目指して—	全校研究

平成16 平成17	「一人一人の教育的ニーズにこたえる学習支援はどうあればよいか」 ～日々の授業の改善と個別の指導計画による指導の充実を目指して(深化と発展)～	全校研究
平成18 平成19 平成20	「児童生徒一人一人のニーズに応える支援のあり方」 ～日々の実践の積み上げを大切に～	全校研究
平成21	「こたままつりの研究」等	個人研究 グループ研究 指定研究
平成22	「ICFに関する研究」等	個人研究 グループ研究 指定研究
平成23	「キャリア教育的視点から、めざすべき生徒像をさぐる」	全校研究
平成24 平成25 平成26	「児童生徒一人ひとりが主体的に取り組む授業づくりを目指して」 ～キャリア教育の視点から～	全校研究
平成27 平成28 平成29	「児童生徒一人一人が主体的に取り組む授業づくりを目指して」 ～小・中・高等部における指導・支援の手立てに関する更なる一貫性の構築～ キーワード「具体性」「共有性」「再現性」	全校研究
平成30	生きがいのある豊かな生活の実現を目指して ～「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」を位置づけた授業づくりを通して～	全校研究
令和元	「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」を位置づけた授業づくりを目指して ～主体性を育むための単元・題材構想シートを通じた授業づくり～	全校研究
令和2	「主体的な姿」を目指した授業づくり(1年次) ～単元・題材構想シートと個別の評価シートの活用を通して～	全校研究
令和3	「主体的な姿」を目指した授業づくり(2年次) ～コミュニティ・スクールの推進を通して～	全校研究